# **CSS**

**CSS**(Cascading Style Sheets、カスケーディング・スタイル・シート)とは、**Webページ のスタイルを指定するための言語**です。HTMLで骨組みを作ったWebページの外観を整えていきます。

今日のゴールは基本的なCSSをマスターしてWebページの見た目を調整できるようになることです。

# HTMLの復習

## 学習の用意をしましょう

前回の授業で使用したmy\_siteディレクトリ(フォルダ)を再利用します。 DWなどのエディターでディレクトリを開いてコードを書く用意をしましょう。

新しくファイルを作成します。ファイル名は「portfolio.html」とします。素材は下記から ダウンロードしてください。

https://github.com/sozoshakobe/infomation architecture/archive/master.zip

## <u>HTMLを書く</u>

前回の復習にHTMLを書いてみましょう。<title>タグには「あなたの名前 ポートフォリオ」と入力します。全体の構造を示します。「HTMLの要素」をひとまとめにするため、「header」「section」「footer」タグを使用します。これらのタグは要素をまとめるのに使用し、意味や機能を持ちません。

HEAD

META: UTF-8

TITLE: ○○のポートフォリオ
LINK: CSSファイルの場所

BODY

HEADER

IMG: プロフィール画像
H1: あなたの名前
SPAN: ローマ字読み
UL>LI: SNSリンク

SECTION

H2: 作品紹介
SECTION \* 2

IMG: 作品の画像
H3: タイトル
P: 概要

FOOTER

P:著作権表示

### 完成例

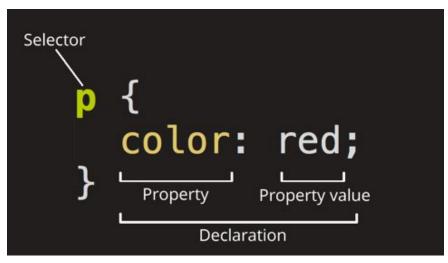


#### HTML

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
 <meta charset="utf-8">
 <title>ダコタ 猿子 ポートフォリオ</title>
 <link rel="icon" href="favicon.ico">
</head>
<body>
 <header>
   <!--プロフィール画像-->
   <img src="images/girl 1.png" alt="プロフィール画像" width="120">
   <!--名前と所属-->
   <h1>ダコタ 猿子</h1>
   <span>Dakoda Mashiko</span>
   創造社デザイン専門学校 所属
   <l
      <a href="https://www.facebook.com/"</pre>
target=" blank">facebook</a>
      <a href="https://www.instagram.com"</pre>
target=" blank">instagram</a>
   </header>
 <section class="works">
   <h2>作品紹介</h2>
   <section>
      <img src="images/harinazumi.png" alt="ハリネズミのイラスト" width="400">
      <h3>ハリネズミのイラスト</h3>
      >ハリネズミのイラストです。ハリネズミは臆病な動物です。
   </section>
   <section>
      <img src="images/harinazumi.jpg" alt="ハリネズミの画像" width="400">
      <h3>ハリネズミの画像</h3>
      の画像です。
     ハリネズミという名前ですがネズミではなくもぐらの仲間です。
   </section>
 </section>
 <footer>
   (c) sozosha.ac.jp
 </footer>
</body>
</html>
```

# 基本のCSS

## CSSの書き方



cssを記述して文字の色を変えてみましょう。

<head>~</head>内で「style」とタイプしてキーボードから「tab」を入力します。
<style></style>タグが出来ました。この間に下記のように記述します。

colorは文字色を指定するプロパティです。

```
h1{
/*色名で指定*/
color:blue;
}
```

#### 色の指定方法

RGBで指定	color:rgb(0,255,0);
16進数で指定	color:#0000ff;
16進数の省略記法	color:#00f;



# <u>ブロック要素とインライン要素</u>

HTMLタグには指定しなければページ幅一杯に広がるブロック要素と中に入るコンテンツ分しか幅を持たないインライン要素があります。

## ブロック要素のタグ

主要なブロック要素のタグを紹介します。

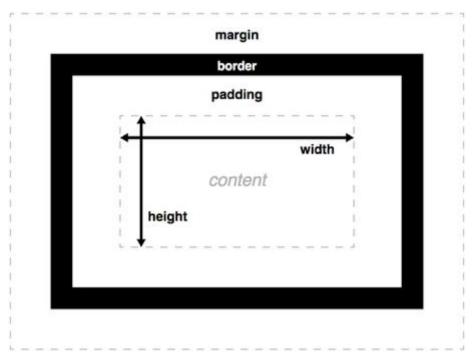
タグ名	概要
<hx>タグ</hx>	見出しとして使用します。xには数字(1~6) が入ります。
タグ	段落として使用します。
<ul> <ol>タグ</ol></ul>	リスト(箇条書き)を表現します。
タグ	表(テーブル)を表現します。
<div>タグ</div>	ある領域をまとめて管理する場合に利用します。
<hr/> タグ	区切り線として使用します。
<form>タグ</form>	フォームを作成します。(Formについては改めて学習します)

## インライン要素のタグ

主要なインライン要素のタグを紹介します。

タグ名	概要	
<span>タグ</span>	ある領域をまとめて管理する場合に利用します。	
<a>タグ</a>	ハイパーリンクを作ります。	
タグ	Webページ内で改行します。	
<img/> タグ	画像を表示します。	
<input/> タグ	入力用タグ	
<textarea>タグ&lt;/td&gt;&lt;td&gt;複数行入力用タグ&lt;/td&gt;&lt;/tr&gt;&lt;tr&gt;&lt;td&gt;&lt;label&gt;タグ&lt;/td&gt;&lt;td&gt;入力タグと組み合わせて使用。ラベルとして使います。&lt;/td&gt;&lt;/tr&gt;&lt;/tbody&gt;&lt;/table&gt;</textarea>		

## CSSボックスモデル



ブロック要素のタグは全て箱の様な構造になっておりこれを**CSSボックスモデル**と言います。箱のサイズ、枠線、余白をコントロールすることが見た目を整えたり、箱と箱を並べたりすることでWebページのデザインを調整します。

現在のスタイルで確認します。

```
h1{
    /*色名で指定*/
    color : blue;
    background-color : gray;
}
```

## <u>CSSファイルのコメント</u>

/\* ここにコメントを記述します \*/

# CSS演習

プロフィールページを仕上げながら様々なCSSを学びます。 CSSを別ファイルに記載しますので、一旦portfolio.htmlからstyleタグを削除します。

CSSを別ファイルに記述するにはLINKタグを使用します。 HEADタグ内に追記します。

```
<link rel="stylesheet" href="css/style.css">
```

my site/css/style.cssを作成します。 先頭に文字コードの宣言を記述します。

```
@charset "utf-8";
```

## <u>style.cssを編集する</u>

bodyタグを修飾する

bodvタグはブラウザのウィンドウ全体の設定を記述します。 GoogleChromeのデベロッパーツールで現在のスタイルを確認しましょう。



user agent stylesheetとはブラウザがデフオルトで持っているスタイルを意味します。 この設定を上書きしてリセットしましょう。

```
body {
    margin-top: 0px;
    margin-left: 0px;
    margin-right: 0px;
    margin-bottom: 0px;
```

\*まとめて「margin: 0;」と書いても同じ意味になります。

#### フォントに関する設定

全体で使用する文字の色やフォントもbodyタグに設定します。

### /\*全体の文字色を指定\*/

color:#333; /**\*font設定\***/

font-family: "Hiragino Kaku Gothic ProN","メイリオ", sans-serif;



マージン(余白)がなくなり、フォントも適用されました。

# <u>headerタグを修飾する</u>

#### 背景色を設定する

```
header{
    /*背景色*/
    background-color: #efefef;
/*余白を設定*/
}
```

#### 余白を設定する

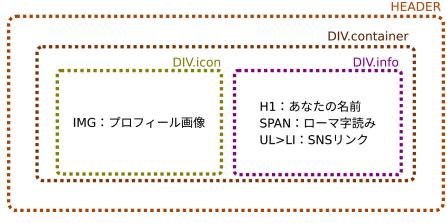
padding-bottom: 32px;
padding-top: 32px;

まとめて書かずに一つ書いてはどう変わるのかを確認しながら進めてください。



### HTMLを編集

header内のコンテンツをアイコン画像を文字情報に分けてスタイルを適応します。



```
<header>
 <div class="container">
   <div class="icon">
     <!--プロフィール画像-->
     <img src="images/girl 1.png" alt="プロフィール画像" width="120">
   </div>
   <div class="info">
     <!--名前と所属-->
     <h1>ダコタ 猿子</h1>
     <span>Dakoda Mashiko</span>
     創造社デザイン専門学校 所属
     <l
       <a href="https://www.facebook.com/"</pre>
target=" blank">facebook</a>
       <a href="https://www.instagram.com"</pre>
target=" blank">instagram</a>
     </div>
 </div>
</header>
```

### div.containerを修飾

class属性にcontainerとついたDIVタグを修正するには以下のように記述します。

```
div.container{
    background-color: pink;/*サイズ確認用拝啓色*/
    width: 400px;
    margin-left: auto;
    margin-right: auto;
}
```

## 各要素に背景色を設定し、わかりやすくします。

```
div.icon{
    background-color: skyblue;
}
div.info{
    background-color: lightcoral;
}
```

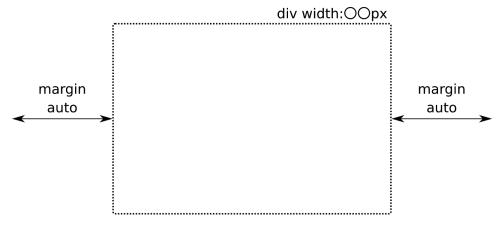


<補足>「div.container」セレクタはclass属性にcontainerというプロパティを持つ要素を指定します。

背景色(background-color)プロパティはborder領域内側のpadding領域に色をつけます。

## 中央揃えにする

ブロック要素を中央揃えにするには幅を設定して、左右のマージンを自動(auto)に設定する。



## 要素を左右に並べる(Flexbox)

div.iconとdiv.infoを横並びにします。 今回はFlexboxの機能を利用して並べてみます。

親要素(div.container)に以下を加えます。

display: flex;/\*子要素の横並び\*/

align-items: center;/\*子要素の縦位置を調整\*/



## 画像を丸く切り抜く

div.icon img{

```
border-width: 4px; /* 画像の枠線 */
   border-style: solid; /* 画像の枠線種類 */
   border-color: white; /* 画像の枠線色 */
*borderプロパティは要素+Padding領域を枠で囲みます。
div.infoの編集
div.info{
   margin-left: 30px;
div.info h1{
   font-weight: normal;
   font-size:24px;
   margin: 0;
div.info span{
   font-size: small;
   font-style: italic;
}
div.info p{
   margin: 0;
   margin-bottom: 10px;
}
```

border-radius: 50%; /\* 画像を丸くする \*/



### font-awesomeを活用

これでHeaderタグ内は完成です。

確認用の背景色は削除しておきましょう。

CSSライブラリ「font-awesome」を使用してテキストをアイコンに置き換える。 headタグ内にCDNで配信されているfont-awesomeライブラリを読み込ませる。

```
<link rel="stylesheet"</pre>
href="https://stackpath.bootstrapcdn.com/font-awesome/4.7.0/css/fo
nt-awesome.min.css">
<補足>CDN(コンテンツデリバリネットワーク)とは、ウェブコンテンツをインターネット経
由で配信するために最適化されたネットワークのことである。
<l
 <1i>>
   <a href="https://www.facebook.com/" target=" blank">
      <i class="fa fa-facebook" aria-hidden="true"></i></i><!--この行が
font-awesome-->
    </a>
  <1i>>
    <a href="https://www.instagram.com" target=" blank">
      <i class="fa fa-instagram" aria-hidden="true"></i><!--この行が
font-awesome-->
    </a>
  div.info内のUL>LIを編集
.info ul{
   margin: 0;
   padding: 0;
   list-style-type: none; /* 黒丸を消す */
   display: flex; /* 子要素を横並び */
.info ul li{
   margin-right: 10px;/*右側のマージンを取る*/
}
```

Page:13

#### Headerタグ完成例



## <u>Sectionタグを修飾</u>

## section.worksを修飾

```
section.works{
    width: 400px;
    margin: 0 auto;
}
```

class属性にworksを持つSECTIONタグの幅を400pxに固定し、中央揃えにします。

### マージン指定のショートハンド

値の数	例	効果
4つ	margin : 10px 20px 10px 30px ;	時計周りに上、右、下、左を意味する
3つ	margin : 10px 20px 10px;	上、左右、下
2つ	margin : 0 auto;	上下、左右

### class属性にworksを持つSECTIONタグ内のH2タグのスタイルを設定

```
section.works h2{
   font-weight: normal;
   font-size: 24px;
   text-align: center;
   margin: 60px 60px;
}
```



### section内の各要素にスタイルを適応

```
section.works h3{
    font-weight: normal;
    margin-bottom: 30px;
}
section.works p{
    line-height: 1.8em;
}
```

# Footerタグを修飾

(c)を©に置き換えます。

文字実体参照といい特殊文字に割り振られたHTMLコードを使用します。 ©を表現するのは「©」です。

```
footer p{
    text-align: center;
    font-size: small;
    margin-bottom: 30px;
    color: gray;
}
```

### CSS**完成例**



ダコタ 猿子

Dakoda Mashiko
創造社デザイン専門学校 所属

f ◎

## 作品紹介



### ハリネズミのイラスト

ハリネズミのイラストです。ハリネズミは臆病な動物です。



ハリネズミの画像

ハリネズミの画像です。ハリネズミという名前ですがネ ズミではなくもぐらの仲間です。

(c) sozosha.ac.jp

## 練習問題

class属性にprofileを持つsectionタグを作成、以下のページになるようにHTMLとCSSを作成しなさい。

#### ハリネズミの画像

ハリネズミの画像です。ハリネズミという名前ですがネ ズミではなくもぐらの仲間です。

## ▲ プロフィール

#### 創造社デザイン専門学校所属



大阪市江戸堀にあるデザイン専門学校です。

#### 好きな動画



ハリネズミの動画です。

o sozosha.ac.jp

### <補足>Google Map や Youtube動画をWebページに貼り付ける方法



### Google Mapを検索して共有をクリック



地図を埋め込むを選択し、サイズを調整してHTMLをコピー。 HTML内に貼り付けることでGoogleMapをWebページに設置できます。